

調査・研修等計画届出書

令和7年11月4日

瀬戸市議会議長 様

議員名 富田 宗一

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和7年11月11日から11月12日まで（1泊2日）	
調査先・研修名	本市行政課題について、所管各省へのヒアリング及び勉強会	
会場名（会場所在地）	衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町2丁目2-1）	
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	11月11日（火）14:00 から 国土交通省 ・国直轄事業としての都市計画道路及び記念橋上之山線（国道155号）の進捗状況について 厚生労働省 ・公立病院の全国的な経営状況について ・公立病院経営について、今後の国の考え方及び方針について 11月12日（水）10:30 から 文部科学省 ・学校給食調理施設更新についての国の現在の補助及び今後の動向について（単独施設更新や給食センター方式での更新など）後に国会図書館への視察	
議長名の依頼	不要	依頼先（名称）
同行者名	・小澤 勝・宮蘭 伸仁・三木 雪実・山内 誠一郎 ・高島 淳・朝井 賢次・黒柳 知世	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 1 1 月 1 7 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 富田 宗一

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 7 年 1 1 月 1 1 日から 1 1 月 1 2 日まで（1 泊 2 日）
調査先・研修名	本市行政課題について、所管各省へのヒアリング及び勉強会
会場名（会場所在地）	衆議院第一議員会館（東京都千代田区永田町 2 丁目 2－1）
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	1 1 月 1 1 日（火） 1 4：0 0 から 国土交通省 ・国直轄事業としての都市計画道路及び記念橋上之山線（国道 1 5 5 号）の進捗状況について 厚生労働省 ・公立病院の全国的な経営状況について ・公立病院経営について、今後の国の考え方及び方針について 1 1 月 1 2 日（水） 1 0：3 0 から 文部科学省 ・学校給食調理施設更新についての国の現在の補助及び今後の動向について（単独施設更新や給食センター方式での更新など）後に国会図書館への視察

① 国土交通省

国直轄事業としての都市計画道路及び記念橋上之山線（国道155号）の進捗状況について

国土交通省 道路局 国道・技術課 課長補佐

国土交通省 道路局 国道・技術課 計画係長

当該路線は近隣小学校の通学路に指定されていますが、大型車の交通が非常に多い路線となっております。全線にわたり歩道が狭い状況にあることに加え、見通しの悪い区間があるなど、危険な状態となっております。南側の山口地区で歩道整備事業がなされておりますが、歩行者が安心して道路を歩くことができるよう、当該路線も継続して歩道の整備を要望します。

② 厚生労働省

公立病院の全国的な経営状況について

自治財政局準公営企業室 課長補佐

厚生労働省 医政局 医療経営支援室 医療法人支援室長

公立病院経営について、今後の国の考え方及び方針について

自治体病院は、地域の民間医療機関では採算性の観点から担い難い救急、小児、周産期等の高度医療の実施、さらには感染症や災害対応など、地域の医療提供体制の維持に不可欠な役割を果たしています。

こうした自治体病院の責務を果たすため、多くの自治体は、一般会計から多額の繰出金を負担しており、自治体病院は、現在の収支構造では行政の財政負担がなければ持続的な運営はできません。

しかし、公益社団法人全国自治体病院協議会の調査結果（令和7年8月6日報告）にもあるとおり、近年の人件費や物価の高騰により自治体病院の運営に要する費用が大きく膨らむ一方で、現行の診療報酬はこうした実情に十分に対応できておらず、令和6年度決算では自治体病院の約9割が自治体からの繰入金を入れてもなお、経営収支が赤字となるなど、自治体の財政力を超えて経営環境は大きく悪化しています。

このままの状況が続けば、地域住民の生命や健康、さらには社会の安全・安心を支える公的基盤としての自治体病院の役割を果たしていくことが出来ません。今、まさに周辺市町村も含めた地域の医療提供体制が土崩れの危機に直面しています。

このような深刻な状況を踏まえ、国においては「骨太の方針2025」に基づき、経済・物価動向等を踏まえた十分な病院関係予算を確保し、地域医療の持続可

能性を真に担保する早急かつ具体的な対応を実行していただくことを強く要望します。

③ 文部科学省

学校給食調理施設更新についての国の現在の補助及び今後の動向について（単独施設更新や給食センター方式での更新など）

文部科学省 大臣官房文教施設企画・防災部

施設助成課 執行係長

文部科学省総合教育政策局 健康教育・食育課

学校給食・食育係長

現在の学校給食提供方式

本市では、学校給食を通じた教育効果や運営に要する経費を勘案し、基本的に「小学校を単独調理校方式」とし、「中学校をセンター方式」として学校給食を提供してきました。

現状施設の課題について

給食センターは、昭和49年の建設以降、50年以上が経過する中、耐震工事以外の大規模改修工事は未実施で、施設の構造や老朽度等から早期の対応が必要となっています。

単独校調理室についても、これまで大規模改修は実施しておらず、学校の長寿命化工事時に、全体の工事内容と同様の施工（外壁、配管等）に留めており、予算の制約上、学校給食に特化した抜本的な改修工事は実施しておりません。

近年の高温化に対応する調理室内の適切な気温管理が困難な状況であり、調理員の作業環境が非常に厳しい状況にあります。

学校給食施設の整備方針について

学校給食施設について、「瀬戸市公共施設等総合管理計画」及び「瀬戸市学校施設の個別計画」に基づき、整備方針を検討しています。

学校施設個別計画において「給食センターの老朽化対策と併せて、単独調理校調理室のセンター化を含めた給食施設の在り方を検討する」としており、効率的な施設整備計画を全庁的に議論しています。

（今後は、センター化に向けた検討を進めていきます。）

① 国土交通省

国直轄事業としての都市計画道路及び記念橋上之山線（国道155号）の進捗状況について

- ・ 記念橋上之山線は、瀬戸市南側の玄関口として、瀬戸市から豊田市へ通勤する車が多く使用する。
- ・ 幡山地域・赤津地域は瀬戸市において人口増加している地域である。
- ・ 瀬戸環状東部線が開通したことにより、交通量が増加している。
- ・

② 厚生労働省

公立病院の全国的な経営状況について

公立病院経営について、今後の国の考え方及び方針について

約9割の自治体病院で経常収支が赤字となり赤字額も拡大している

公立病院は、これまで再編・ネットワーク化、経営形態の見直しに取り組んできたが、以前として経営状況は厳しく、以下の課題に対応しながら地域医療提供体制を確保するためには、経営を強化していくことが重要

- ・ 人口減少、少子高齢化に伴う医療需要の変化
- ・ 医師・看護婦等の不足
- ・ 医師の時間外労働規制への対応
- ・ 新興感染症への備え 等

『高市総理所信表明』

国民の皆様のいのちを守り、安心して必要なサービスを受けていただくためにも、赤字に苦しむ医療機関や介護施設への対応は待ったなしです。診療報酬・介護報酬については、賃上げ・物価高を適切に反映させていきますが、報酬改定の時期を待たず、経営の改善及び従業者の処遇改善につながる補助金を設置して、効果を前倒しします。

③ 文部科学省

学校給食調理施設更新についての国の現在の補助及び今後の動向について（単独施設更新や給食センター方式での更新など）

学校給食施設整備事業（学校施設環境改善交付金）

学校給食の普及充実及び安全な学校給食の実施を図るため、衛生管理の充実強化等に必要な施設整備の実施に当たり、その実施に要する経費の一部を国庫補助し、その促進を図る。

対象事業

義務教育諸学校におけるドライシステムに対応した学校給食施設（単独校調理場、共同調理場）の新增築又は改築事業

* 共同調理場：2以上の義務教育小学校の学校給食の実施に必要な施設

調理場施設・炊飯給食施設 【新增築1/2 改築1/3】

調査・研修の成果・考察
(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

① 国土交通省

国直轄事業としての都市計画道路及び記念橋上之山線（国道１５５号）の進捗状況について

まずは地域をあげて現状を強く把握・確認し、問題点となる箇所を市、県、国に要望をしていかなければいけない。

② 厚生労働省

公立病院の全国的な経営状況について

公立病院経営について、今後の国の考え方及び方針について

医療機関への緊急的な支援

- ・更なる賃上げに向けた生産性向上・職場環境改善等の支援
- ・経済状況の急変等を踏まえた支援
- ・食材料費、光熱水費等の支援

今後（病床を減らす）ことは可能なのか？

病院の不断の経営改善努力はもちろんのこと、不採算であるが地域住民に必要な医療の提供体制を確保するための基本的な支援が必要である。

③ 文部科学省

学校給食調理施設更新についての国の現在の補助及び今後の動向について（単独施設更新や給食センター方式での更新など）

たとえば、学校給食センターの有効活用として

- ・学校給食調理業務を民間委託するとともに、給食センターの非稼働時間帯を受託事業者へ有料貸し出し、施設を有効活用
- ・貸し出し収益を基金に積み立てて、将来における施設更新時の負担軽減（給食センターの有効活用による自主財源確保の取り組み）

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jorudan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
7 年 11 月 11 日	瀬戸市	愛環	片道	高蔵寺	6.2	km	330	円		円
	高蔵寺	JR	片道	名古屋	24	km	6,600	円		円
	名古屋	新幹線	片道	東京	366	km		円	4,920	円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
	アパホテル小伝馬町駅前				0570-042-411		15,396 円			
備考欄										

27,246 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
7 年 11 月 12 日	東京	新幹線	片道	名古屋	366	km	6,600	円	4,920	円
	名古屋	JR	片道	高蔵寺	24	km		円		円
	高蔵寺	愛環	片道	瀬戸市	6.2	km	330	円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 11,850 円

日付	出発駅	交通手段	片道 / 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など

小計 0 円

円

宿泊費 合計

交通費 合計

15,396 円

23,700 円

申請額合計
(宿泊費+交通費-割引代)

39,096 円